

常任委員会報告

予算委員会

■今定例会の審査結果

予算委員会では平成28年度勝山市一般会計補正予算(第4号)、平成28年度勝山市一般会計補正予算(第5号)、平成28年度勝山市一般会計補正予算(第3号)に関する専決処分の承認を求めることについて、の議案3件について審査し可決及び承認しました。

ホワイトザウルスの再建

ホワイトザウルスの再建について理事者から説明がありました。
再建に必要な資金3千564万円をガバメントクラウドファンディングで



の目標額に設定し、10月中下旬から来年1月末頃まで約3カ月余の期間で寄附金を募集したいとの説明でした。

ガバメントクラウドファンディングとは、自治体を実施する事業に寄附を募集することができる資金調達方法で、寄附する方は、自治体への寄附のため、安心して参加できる。ふるさと納税制度の適用となるため、税法上の寄附金控除が受けられるなどのメリットがあります。

クラウドファンディングを利用しての再建資金調達方法について、委員からは多数の意見が出ました。「寄附金を出していただいた方々に対して返礼品はないのか」「寄附金が目標額に達しなかった場合には

ホワイトザウルスの再建が白紙になるのか」などの意見に対して、理事者側からは「返礼品については金額にもよりますが粗品程度の物を検討したい」「目標額に届かなかった場合の不足額は、何らかの補助金を利用することを検討する」との回答がありました。



観光PR推進事業について

本事業において、白山平泉寺開山1300年及び越前大仏開眼30周年にあわせて、勝山市の観光PRを推進するための補正予算を可決しました。
白山平泉寺は来年、開山1300年を迎えます。

そこで、実行委員会を立ち上げ、来年7月15日から18日まで開催予定の記念イベントやPRなどを行うとともに、この記念イベントについては、永平寺大野道路開通記念誘客キャンペーン事業としても位置付けたい旨の説明がありました。

また、越前大仏についても来年、開眼30周年を迎えます。白山平泉寺同様に行行委員会を立ち上げ、記念事業にあわせたグルメイベントを計画しており、このイベントは年度をまたがる事業となるため、債務負担行為により執行したいと説明がありました。

総務文教厚生委員会

■今定例会の審査結果

審査の結果、議案4件についてはすべて可決しました。また、陳情2件については趣旨採択及び閉会中の継続審査としました。

勝山市任期付職員採用候補者試験の実施について

勝山市では、福井しあわせ元気国体に対応するため、任期付職員を募集します。任用期間は、前期が平成29年1月1日から、後期が平成29年4月1日からそれぞれ2年間です。前期後期とも一般募集と県外在住で勝山市に戻ってくる人(U・I・Jターナー)を対象とする試験区分があります。

採用の場合、職員採用試験受験資格を与えるとしています。(但し採用時34歳以下の場合)

委員からは、U・I・Jターナー者の受験資格を勤務経験5年から3年に緩和できないかとの意見があり、後日の全員協議会で3年に短縮したとの回答がありました。詳細は総務課までお問い合わせください。

すくすく育成奨励金及び子ども医療費助成について

すくすく育成奨励金については、これまで第3子は30万円、第4子は40万円、第5子以降は50万円でしたが、平成29年度からは第3子以降は20万円